

2026年9月11日

JGA 加盟倶楽部/関連団体 御中

(公財) 日本ゴルフ協会
ハンディキャップ委員会
(公印省略)

ハンディキャップシステム (J-sys) の不具合に関するお詫びと修正のご報告

拝啓

平素はワールドハンディキャップシステム (WHS) の普及・推進に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、現行のハンディキャップシステム (J-sys) におきまして、スコア一括登録機能を用いたシステム不具合が発生しておりました。加盟倶楽部および関連団体の皆様には、多大なるご不便とご迷惑をおかけしましたことを、心より深くお詫び申し上げます。

本件に関する不具合の概要と修正状況、ならびに過去データおよび競技結果の取り扱いにつきまして、下記の通りご報告申し上げます。

敬具

記

1. 不具合の概要と修正状況について

スコア一括取込機能において「アウト・インを入れ替えて」スコアを登録する際、ストロークインデックス (ハンディキャップナンバー) の入れ替えが正しく反映されず、アウトを奇数、インを偶数として誤って登録してしまう不具合が生じておりました。本件につきましては直ちにプログラムの修正を実施し、**9月9日(水) 16:30以降**は同機能においてストロークインデックスが正しく登録されるよう復旧しております。

2. 過去のスコアデータの取り扱い (再計算を行わない理由)

プログラム修正前に登録されたスコアデータにつきましては、誠に恐縮ながら、遡ってのインデックス再計算およびデータ修正は行わないことといたしました。理由は以下の通りです。

- **影響が極めて限定的であること**

ストロークインデックスの入れ替わりによる影響は、上限スコア (ネットダブルボギー) の調整時のみ発生します。別ホールでのハンデ打数の相殺が見込めること、また、直近 20 ラウンドのベスト 8 による平均値算出によって影響が希釈されるこ

とから、仮にハンディキャップインデックスに影響が及んだ場合でも「最大 0.1 ポイント程度」と算出されており、実質的な影響は極めて軽微です。

- **対象データの特定が困難であること**

システムログの仕様上、過去の「アウト・イン入れ替え」の操作履歴を遡って確認することができず、不具合の影響を受けたスコアデータのみを抽出・特定することが不可能な状態です。

3. 過去の競技結果への影響とゴルフ規則の適用について

本不具合により、一部の競技会において、ストロークが付与されるホールの違いによるネット順位への微小な影響が生じた可能性は否定できず、重ねてお詫び申し上げます。なお、過去に実施された競技結果の取り扱いにつきましては、**ゴルフ規則 20.2d(2)** の解釈に基づき以下の通りとさせていただきます。

- システムの不具合に起因するインデックスの間違いであっても、委員会が競技会に適用したインデックスの間違いは「運営上の誤り」には該当いたしません。
- したがって、競技終了後に遡って競技結果を修正することはできないため、**該当する競技結果は「最終」としてお取り扱いいただきますようお願い申し上げます。**

この度は、システムの不具合により皆様の信頼を損なう事態を招きましたこと、幾重にもお詫び申し上げます。今後は再発防止ならびにシステムの安定稼働に万全を期す所存でございますので、何卒ご容赦とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上